

字都官廟會議所月報

第百貳拾貳號

定價壹部金參錢	郵稅壹部金五厘	廣告料廿二字詰	一行金十錢◎特 別廣告八三割增 約八一行金八錢	發行所	印刷人	編輯人
宇都宮市旭町一丁目	荒川義興	宇都宮市	秋山錦次郎	宇都宮	人	人
一條町卅七番地	山	都宮	山	都宮	人	人
電 話 三 六 五	錦	商 業 會 議 所	錦	商 業 會 議 所	人	人
	次	二 五 五	次	二 五 五	人	人
	郎		郎		人	人

一商工業の進歩發達を促すべき事實又は法律命令
其他商業の發達を沮害する事情わらは速に其狀
況并に之に對する御意見等御一報あらんことを
望む

集會等御讀との場合は精力をよく御辨矢あらんことを望む

一 地區内商工業組合の組織に關しては當所は出來一得る限り斡旋盡力すへし若し之れか組織の必要を認められたる場合は申出られたり

充つる爲め會議室の使用を望まるに向に對しては無料にて貸與し且つ當所の事務に支障を來さざる限り其事務をも補助すへし

を得んことを望まるゝ場合は遠慮なく申出られ
たし

宇都宮商業會議所
實月新案公報
山林及雜
各地商業會議
所報告書其他商工業に關する各種統計及諸般の
有益ある圖書備付あり商工業者各位の隨時來所
閲覽あらんことを望む

大谷石材販賣
木
宇都宮市川向町停車場前
大谷石商會
石材問屋坂本仲
光力電燈より光強し
アセチリソ瓦斯
光料力ーバイト
其他機具一式
(電話四八〇番)
石油ニ優ル事百倍
危險ノ虞
毫セナシ
一注文ニ應ジ取付其他点燈迄一切請負可申候御
御報次第店員出張萬事御協議可申候

◎日本の重荷

外國ノ日本觀宜しく三名一

▲日本は革新以來日尙ほ淺く未だ國民の改造が出来ない首領株は皇帝を除く外皆外國製である然に昔日傳來の好意と、それから距離の遠いとによるが、なほ其他の理由がある。

(○政用が便一全品

▲恐日記者は距離を縮めて書いた。「石炭の問題である。抑現代の進歩は敵國の利益となるものでない。石炭かなければ快走船も筏同様である。日本の大隈伯は言ふた『うそも屢々吐くと實である』」

首領株が前途の重荷を推算して嘆聲を發するのも無理ならぬ次第である。

そこで一半は八千七百六十時間で即ち五十二万五千六百分時だから煙草一ふく吸ふ間にも千百餘圓の金を使ふ割合だ。これを各省に分けて見れば左の通りである。

宇都宮商業

號二廿百第 議會所月報

から起るのて詫れを失ひたるのを嫌忌せし。既に支那の労働者は排斥せられても、法律をくつて多數入り込んで居る。而して支那人は溫柔で對當の權利を要求するなどとは言はない。

▲反之日本人は労働者として入り込んで而して中流の商人となり外貌を飾る。これ米國人殊に外國歸化人の大に嫌忌する所である。

▲こゝに於て加洲知事は日本人の排斥を行つて勞働に飢ゆることになつた。加之桑港は大火以來工事の七割を失つてその港は船舶の出入が少なくなつた。バナマ運河の開通は商業を直接に紐育に引いて來ることになるであらう。

▲問題の起る地帶は東洋に在る。年々人口が増加しつゝあるので將來漲溢して各方面に流出するであらう。そうなると貴人の範圍内に振作して白の權力はいつか壓倒さるゝに至るであらう。

▲日本が米國と戰を敢しないのは恩誼の感念と

業を獨占して居る。これを民業に移したならば、莫大な利益がある。加之政府は苛重なる保護關稅を設けた。日清及日露戰爭以來、生活費は増加し、國債は莫大に嵩んで居る。

▲國防の要求は非常で、國費の大部分を吸收し、國の信用を困難ならしめて居る。鐵道は狹軌で金がなくて改造成が出來ぬ況んや、その擴張をやである。

▲個人が富を積むにあらずんば、企業は靜止する。これは史上に明鑑がある。政府の獨占事業でいふに大金を散布したとて、人々に取つては誠に少額となる、もし個人が各之を有つたならば、それこそ國の繁榮は疑いない。

▲金錢は人事の要案である。要するに日本は借合を償還し、商業を發達せしめて自己の防衛をせねばならぬ。何の暇あつて戰爭を事させう（ニューヨークマガジン）

◎社會の進歩と廣告

現時商業界の進歩發展は、交通機關の發達と產業組織の變化と、其他總ての社會組織に著しい變化があると共に、最早過去の方式を趁ふて居ることは不可能のことになつた。大正新時代の精神を無視して店頭に坐睡の夢を貪り、只だ暖簾の古いのを頼みにして收まり返つて居るやうでは、今後の商人としての要素は缺けたものである。從來の好評を頼みに尙ほ十年一日店頭に座して安閑として平氣に澄して居ては、なか／＼商賣を繼續することは出來ない、是れ即ち社會各方面の組織變轉に半／＼而美の方法が、所用手段として、

所で方今世界の商業家が其の自家經營商業の上の發展隆盛を企圖するに如何なる方法を講じ、而も如何なる好果を收得するかと云ふに、素より種々の方法は種々の好果を齎らし、來るであらうが、先づ奇抜なる廣告に依つて其の自己の店と其の珍奇精良の所謂時代商品の所在を知らしめる、要するに字義の示すやうに、或思想を廣く社會公衆に傳達することである。で商品を公衆に廣く傳達して販路を擴張し客足を引き付けることが先づ商業發展に執つての一番大切なことである。

廣告の効力に就ては今更茲に縷述するの要はあるまい。世人が商品の實在を知るもの、自己の要求に副ふか否かを知るもの、皆此廣告に依るもので、商人の商業をする上に於て廣告より以上便利なものは今日の處、未だ世の中にはない。つまり廣告は需要と供給との中間に介在して其偉大なる媒介を爲すもので、隨て廣告なるものゝ利益は實に宏大行く當然の理で、從つて各商家の益々發奮努力して自家經營の商賣上に激烈なる競争が行はれるやうになつたのである。

◎宗教心の強味

無邊と謂ふべきである。
併し廣告が其性質と偉大なる効力を有つて居るからで、あらゆる廣告が總て其宏大無邊の利益効力を具備することは謂はれない、廣告本來の性質を絶對に遺憾なく發揮せしむるのには、廣告の機關、方法の選擇及び廣告時機の利用等に關して考定しなければならない、然るに若し之をゆるかせにするに於ては切角の廣告も何等効果をもたさぬのみか、却つて惡結果を誘致することがある。故に廣告なるものは決して漫然行ふべきものではない、非常の用意と、遺憾なき準備とを以てからねばならぬ、是れ實に資本に次の重大要件である。

信仰が人間生存の上に缺くべからざるは衣食の缺くべからざること決して撰はない。信仰の力が國家の強弱に及ぼす影響が如何に重大であるかは信仰なき國民が遂に地球上に優勝的地位を占め得ないのに見ても知る事が出來やう。自分は維新當時までは全く無宗教者の一人であつたが其頃の社會其物が外國交通の結果長足の進歩を遂げつゝあるにも拘はらず商賣上の取引は破約や誦詐が行はれて少しも安心する事が出來ない。斯の如くで果して新世紀の文明を咀嚼し開化の域に進むことが出來やうかと心私に慨嘆した揚句終に信仰の問題にも心を傾けた。其後歐米を漫遊して彼の地の實業家とも交つて見たが商賣の取引は決して陰險なものではない、西歐文明には立派な基礎がある、且つ頗る健全なるものである。曾つて岩倉大使の歐米視察の砌り英國女皇ビクトリヤ陛下に拜謁し英國今日の隆盛は抑何に基因するやと伺ひ奉つた、處が女皇は之れ富にあらず全く聖書一巻の力なりと宣はせられたと云ふ事である。英國文明の上に興

◎人生の極致

死生は汝の所掌
汝自身を知れば
汝は死生を脱す
死生を脱すれば
汝に死生なし
死生なきが故ニ汝
不死なるが故ニ汝
人生は愈しきによ

へた信仰の力が如何に偉大なるかは此御一言で窺はれるであらう。引つゝき我國の思想界は混亂を極め東西文明の接觸が未だ圓満に解決せられて居ない。從て信仰問題の如きも冷却し切つて居る所謂宗教家は澤山ある、けれども何れも形式に流れて時の權力に阿リ少しも活氣ある事業をして居らない。

一旦信仰心が起れば物事に對して感謝の念があるのみで不味い物を食べても山海の珍味と感じ得べく衣食住と毫も奢らうと云ふ心が起らない。世間が奢侈流行を競ふの結果近來は履物の如きにまで隨分贅を盡して一足の代價に二圓も三圓も投するやうであるが、心に信仰の盛んな人間になれば他に信頼する處があるから斯かる無駄事に金錢を濫費しやうとはせぬのである。殊に婦人社會の奢侈は近來殆んど極度に達したやうであるが、是は洵に慨嘆すべき現象である。之を矯正するの道は人心の上から云つても、經濟の上から考へても刻下の急務であるが、其れには信仰心を旺盛ならしむる事が最も肝要であらうと思ふ。同じ女にしても基督教に歸依した女と然でないとの服装の相違が何よりの證據になる。佛教が是とか基督教が非とか云ふがソンナ事は格別争ひ立てる必要は無い。信仰の極致は一に歸するから枝葉の争を止めるが好い。いづれにしても宗教あつての初めの人生である生活である。(森村市左衛門翁)

◎排日問題に關する報告

全國の商業會議所並日米同志會を代表し渡米したる法學博士添田壽一、神谷忠雄兩氏の報告書中より排日問題の起れる原因、之れに對する兩氏の辨駁及本問題の經過將來の地等重要な數項を左に摘錄す

一、使命の遂行

言ふまでもなく米國は最も重きを輿論に置く國柄にして而かも輿論の中心は寧ろ紐育市にあり仍て轉じて該地に赴き力のあらん限り又時日の許す限り或は新聞雜誌の關係者或は有力なる政治家實業家學者と會見し在留同胞の實情を陳述すると同時に先方の抱ける誤謬の辨駁匡正に力めたり。

二、使命の遂行

イ、政治的議論 ロ、經濟的議論

ハ、社會的議論 ニ、人種的議論

▲政治的議論を抱く者の中には本問題を以て(一)黨派の關係上止むを得ざりし事、(二)勞働組合の關係上止むを得ざりし事、(三)元來共和政体としては同一人種の場合を必要とする事、(四)日本人は好戦國民なるを以て排斥せざるへからざる事等其主なるものなり。

▲經濟的議論 としては(一)米國は今や約一億萬の人口を有し移民吸收國としては入國者の資格につき相當の制限を附する必要あり而して日本人は先天的に好ましからざる移民なるを以て之を排斥するの要ある事、(二)米國の富源は宜しく之を米人子弟の爲め保存すべく日本人の土地所有を禁止するは子孫の爲め百年の長計を爲す所である事、(三)日本人の優等なる勞働力、特種の熟練はやがて白人同業者を全然驅逐するに至るべき事、(四)日本人勞

るが故互に相裨補するも其利害は決して衝突せざる事

四、日本人の賃銀は他の移民に比し高きことも低からざる事又其送金は他の移民に比すれば等なる事、(二)日本人特に婦人の地位卑くして安息日すら尙ほ勞働に從事する者ある事、(三)日本人は道德の觀念劣等にして賭博其他の弊風あるを免れる事、(四)日本人には宗教的の觀念全く缺乏し居る事、(五)普通に唱へらるゝ所なり。

▲社會的議論 としては、(一)日本人は同化せざる國民なる事、(二)米國は既に黒人の問題につき苦き経験を有す更に日本人問題を混入し人種問題を一層複雜ならしむべき事、(三)バナマ運河開通の際に複雜ならしむべき事、(四)日本人の劣等ならざるのみならず或る点に於ては却て大に優れるものたることは明かに認定するも異種族なるを以て之を離隔するを得策とする事等最も勢力を有するものたるが如し。

右に對し余等の辨駁陳述せる所は▲政治的議論に對しては

一、此の如き問題は黨争の用に供すべきにあらざる事

二、一部の偏見に動されて判斷を誤り累を友邦の國民に及ぼすべからざる事

三、米國共和國の主張は平等にあるを以て寧ろ他人種を包容すべき事

四、日本人は理由もなく又種々に平和を破るものにあらざる事

にして▲經濟的議論に對しては

一、一般制限は止むを得ずとするも日本人に差別的制限を與ふるは断じて同意し難き事

二、米國無限の富源は在留日本人の開發に委ねるは寧ろ米國の利益なる事

三、日本人の成功する徑路は米人のそれと異な

四、交通の便利となるる今日一種の離隔は望む

人を虐遇するの理由なき事

三、歐洲より移民あればとて既に在留せる日本

人を虐遇するの理由なき事

四、交際の便利となるる今日一種の離隔は望む

へからざる事

二、同胞の狀態

太平洋沿岸には約八萬人其中加州に六萬人の同胞

あり大部分は農業に從事し農業經營者の數約八千

人、農事勞働者の數約二万五千人、而して是等農業者を重なる得意として比較的小規模の商業に

等にして事實上歴史上より一々繁盛するを力め尙ほ進んでは米國建國の要件たる「自由公平正義」の

事次に▲人種的議論に對しては

一、日本人は同化力を有する事

二、米國の國力と同化力とは幾多の人種をも溶

解するの力ある事

三、歐洲より移民あればとて既に在留せる日本

人を虐遇するの理由なき事

四、交際の便利となるる今日一種の離隔は望む

へからざる事

二、同胞の狀態

太平洋沿岸には約八萬人其中加州に六萬人の同胞

あり大部分は農業に從事し農業經營者の數約八千

人、農事勞働者の數約二万五千人、而して是等農業者を重なる得意として比較的小規模の商業に

等にして事實上歴史上より一々繁盛するを力め尙ほ進んでは米國建國の要件たる「自由公平正義」の

事次に▲人種的議論に對しては

一、日本人は同化力を有する事

二、米國の國力と同化力とは幾多の人種をも溶

解するの力ある事

三、歐洲より移民あればとて既に在留せる日本

人を虐遇するの理由なき事

四、交際の便利となるる今日一種の離隔は望む

へからざる事

二、同胞の狀態

太平洋沿岸には約八萬人其中加州に六萬人の同胞

あり大部分は農業に從事し農業經營者の數約八千

人、農事勞働者の數約二万五千人、而して是等農業者を重なる得意として比較的小規模の商業に

等にして事實上歴史上より一々繁盛するを力め尙ほ進んでは米國建國の要件たる「自由公平正義」の

事次に▲人種的議論に對しては

一、日本人は同化力を有する事

二、米國の國力と同化力とは幾多の人種をも溶

解するの力ある事

三、歐洲より移民あればとて既に在留せる日本

人を虐遇するの理由なき事

四、交際の便利となるる今日一種の離隔は望む

へからざる事

◎商店の陳列装飾

商店の陳列装飾は何れも大に苦心する所にして亦營業の繁榮と忽せにすべからざる重大要件なるが今回富山、高岡両會議所の聯合施設に係る商店陳列装飾改良會に於て農商務省松倉順一氏を聘し親しく両市の商店につき精密なる審査を遂げたる要綱を左に掲げ参考に資せん。

日十月九年二正大 『六』

報月所議會業商宮都字

第百二十號

報月所議會業商宮都字

第百二十號

◎役員會

◎定期總會

大正二年七月十二日午後四時卅分開會全六時三十

三分閉會ス出席及議事ノ要領左ノ如シ

上野會頭開會ヲ宣シ板木縣廳ヨリ麥類検査施行ニ

關シ諮詢ヲ受ケタルニツキ當業者ノ意見ヲ徵シ又

板木商業會議所モ本件ニ關スル問題ヲ關東商業會

議所聯合會ニ提出シタル關係アルヨツ其意見ヲ問

合スル等種々協議ノ結果會頭提出ノ原案ヲ可決シ答申

重大ナルモノアリトテ其要點ヲ述へ充分ニ審議ア

リタキ旨ヲ告ケ且ツ調査ノ結果作製シタル答申案ヲ

朗讀ス
（適當なるもの）

右ハ種々調査シタルカ當業者ノ利害關係ニ

重大ナルモノアリトテ其要點ヲ述へ充分ニ審議ア

リタキ旨ヲ告ケ且ツ調査ノ結果作製シタル答申案ヲ

朗讀ス
（適當なるもの）

次ニ大正二年六月一日現在ヲ以テ調製シタル議員

選舉權者名簿ヲ查閱シ七月十四日ヨリ向フ十五日間縱覽ニ供スルコトニ決ス

右ハ審査ノ結果原案ノ通リ收入支出相違無キヲ認

メ來ル二十九日定期總會ヲ招集シ承諾ヲ求ムルコトニ決ス

大正二年七月二十四日午後四時開會全六時閉會ス

出席及議事左ノ如シ

上野・松次郎 田中勝次郎 齋藤太兵衛

篠崎安平 平賀仁平 木村常造 福田富次郎

上野・松次郎 田中勝次郎 齋藤太兵衛

篠崎安平 平賀仁平 木村常造 福田富次郎

（適當なるもの）

大正二年七月二十九日午後三時三十分開會全四時

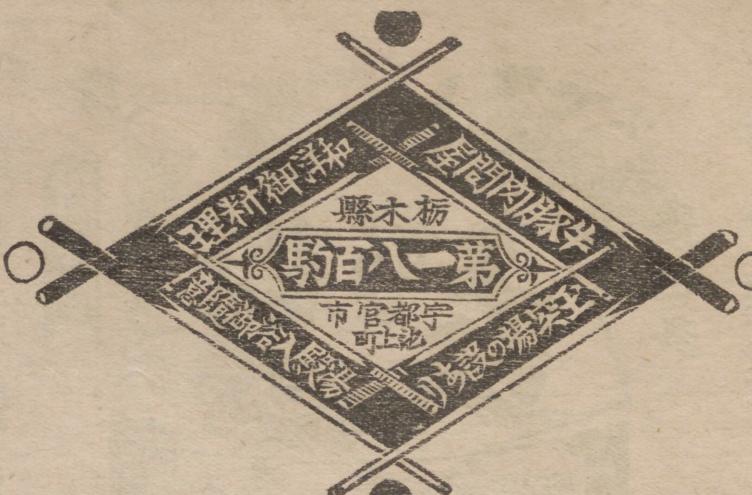
三分閉會ス出席及議事要領左ノ如シ

上野・松次郎 田中勝次郎 齋藤太兵衛

篠崎安平 平賀仁平 木村常造 福田富次郎

（適當なるもの）

和洋御料理及天麩羅原料
は元濱万と特約日々新鮮
のものを選み直輸入風味
と衛生を最重んと御手軽
迅速は最も第一の特色



番二百二
番七百六

電話



別當定期
段預金
年
日歩
九五
錢厘分
宇都宮市大工町五番地

株式寶積寺銀行宇都宮支店

金參蛤本舖
登録
宇都宮市日野町
内外肥料天
各種肥料
手塚豊吉
本店 宇都宮市宿郷町三番地
電話二〇七番
電略(テツカ)又バ(ヲ)
支店 東京府北仲五番地
電話下谷一八三番

牛馬の原料は有名なる神
戸米澤豚肉は海外より特
種の者を選み品質精撰價
格低廉衛生經濟富國強兵
に缺ざる日常食品の親玉

營業種目

藥品賣藥醫療器械
理化學器械
寫眞器械附屬一式
コンデンスミルク特約店

宇都宮市馬場町
木村作次郎
日光中鉢石町電話一七番

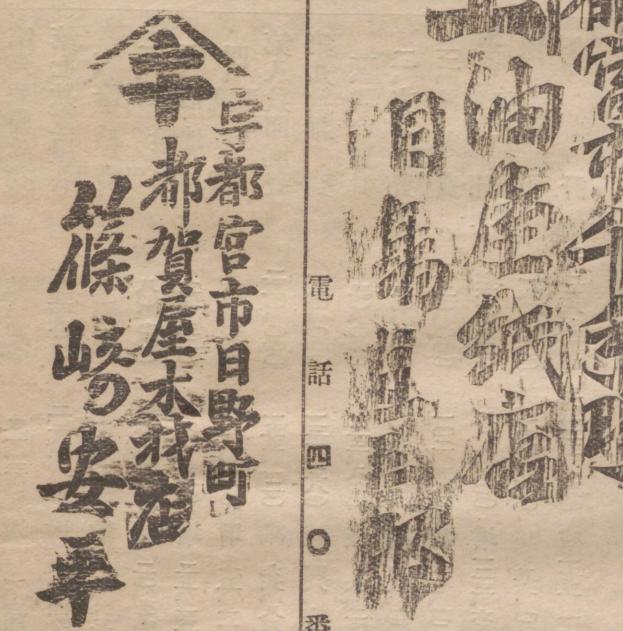
宇都宮市石町
木村支店
電話百十一番

●海陸產肥料各種
●入山石炭各驛一手販賣
●好問石炭各驛一手販賣
●コード、コールタール(宇都宮瓦斯)特約販賣

宇都宮市石町
村上濱吉
電話三三番

木材諸建築供給受負
諸木材廉價販賣
戸障子廉價販賣
諸建築工事請負業

(業務擴張ノ爲メ從來ノ建具類賣場狹隘ヲ感シ肴町通ニ移轉仕候條)



宇都宮市本郷町廿八番地
肥料
藍
福田恒吉
眞繩
商號久喜屋
電話三〇六番
電話二三一一番
電略クキヤ又ハキ

電力應用寫眞版刷所
活版印社
石版印社
三共
前角警察署市都宇
番五十六百三話電

和紙御病上油生糸
宇都宮市中野町
同號
金條岐り安平
宇都宮市日野町
電話四〇番

●和紙ハ土佐、駿河、石見、美作等產紙モノハ悉ク全地直輸入ニ付中介地タル東京若クハ大坂ノ手ヲカラ
候ニ付和洋共出精版賣可仕候間御用命願上奉候

●大坂硫曹株式會社製品特約賣販
●見本ハ御一報次第早速御送リ可申上候

菊の友は原料を
精撰し學理を應
用し最も斬新な
る釀造方法にし



て芳香佳味且つ
廉價なり江湖の
諸君奮て御試用
あらん事を乞ふ



下野倉庫株式會社
宇都宮市川向町
電話一四八番

委托販賣、貨物貸附金

食物、保管、荷爲替取組

關澤商店陳列館

▲宇都宮市の中二荒山神社の坂下ゆへ
土産物御求には至極便利であり升
▲獨立の勸工場にて市中無類第一層の
廉價正札附に致してあり升
▲流行品は他店に魁くるは申す迄もな
く花客様にて御承知の
筈てあり升

▲品が善く
て直が安く
有り有ゆる
品は取揃て
あります

